

瑞穂市廃棄物減量等推進審議会会議録

審議会等の名称	第3回（平成25年度 第2回）瑞穂市廃棄物減量等推進審議会
開催日時	平成25年9月25日（水曜日） 午後1時30分 から 午後3時30分
開催場所	瑞穂市役所 巢南庁舎 2階 大会議室
議題	（1）市民アンケート調査結果報告 （2）ごみ処理状況の評価及び排出量の将来予測 （3）新計画期間の取り組みについて （4）近隣市町の状況 （5）その他
出席委員 欠席委員	出席委員 関谷 翠 ・ 吉田愛子 ・ 長尾 マツ子 ・ 野田寧宏 ・ 江間安男 ・ 眞鍋敏克 ・ 平田芳子 ・ 廣江重昭 ・ 清水一夫 ・ 恩田直樹 欠席委員 松波説夫 ・ 片岡義典 (順不同)
公開の可否（非公開理由）	可
傍聴人数	0人
審議の概要	<p>（1）市民アンケート調査結果報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの調査結果より、読み取ることができる事項について説明する。 ・アンケートの調査結果でも数多くの指摘のあった、穂積地区と巢南地区の分別収集区分の相違について、相違している点について詳しく説明する。 <p>相違点① 穂積地区 ⇒ 容器包装プラスチックの収集を行っていない。 相違点② 巢南地区 ⇒ 陶磁器・ガラス類の収集を行っていない。</p> <p>（2）ごみ処理状況の評価及び排出量の将来予測</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口1人1日あたりごみ総排出量、リサイクル率、最終処分率、廃棄物公共サービス（住民満足度アンケート調査結果）、人口1人あたり費用の5項目にて評価を行ない、他市町の状況と比較した結果を踏まえて当市の現状を説明する。 ・排出量の将来予測に関しては、人口の増加率と比較して、リサイクル率が向上していないこと等を説明する。

(3) 新計画期間の取り組みについて

・市民アンケートの結果やごみ処理状況の評価、排出量の将来予測から新計画で取り組むべき課題として、穂積地区と巢南地区の分別収集区分の統一と、リサイクル率向上が挙げられることを説明する。

このことを踏まえ、新計画期間に行なう具体的な内容として次のような案を提示する。

I 分別収集区分の統一を行なう。

①容器包装プラスチックの地区ステーション回収を穂積地区でスタートさせる。

②陶磁器・ガラス類の地区ステーション回収を巢南地区でスタートさせる。

II 分別収集区分の統一により収集回数を変更する。

可燃ごみ【週3回 ⇒週2回】・ビン【月1回（変更なし）】

缶【月1回 ⇒月2回】・PET【月1回 ⇒月2回】

陶磁器ガラス【月1回（穂積地区は変更なし・巢南地区は収集開始）】

容器包装プラスチック【月2回（巢南地区は変更なし・穂積地区は収集開始）】

新計画期間に行なう具体的な内容として、上記の案のとおり、審議会にて了承される。

(4) 近隣市町の状況

・岐阜県内の他市町のごみ収集状況について説明する。

可燃ごみの収集は、瑞穂市・関ヶ原町・白川町以外は週2回であり、資源物の収集についてはほとんどが月1回（ただし、容器包装プラスチックについては、月2回）であることを説明する。

事務局
(担当課)

瑞穂市 環境水道部 環境課

TEL 058-327-4127

FAX 058-327-2127

e-mail kankyou@city.mizuho.lg.jp